

## 活動の内省と目的設定# 1

**名前：**ヘザー・オコネル      **学校名：**キング小学校   **グループ名：**キング  
**活動日：**2016年9月23日（金）   **活動時間：**3時間

キング小学校の食堂にあるオフィスで初めてのレッスンが行われました。レッスンは3つに分けられました。最初は子供たちの日本についての既存の知識をわかるために、ゲームのようなチーム活動をしました。オフィスにテーブルが3つあるので、3つのチームを作りました。チーム白、チーム赤、チーム青がありました。先生たちは日本の有名なことのプリントを子供たちに見せて、正しく答えられたチームはポイントをもらいました。全部のプリントを見せた後で、最も多くのポイントを集めたチームを決めました。15分ぐらいでした。次はレビューをしました。先生たちはプリントを1枚ずつ見せて、詳しく説明しました。その時、子供たちは質問があったら、先生たちに聞きました。5～10分ぐらいでした。最後は4つの日本語の挨拶を紹介しました。「おはよう、こんにちは、おやすみ、ありがとう」という挨拶を紹介しました。いつ、どこで、誰に使えるか説明しました。次回「日本語の挨拶を使ったのか」を子供たちに聞きます。

うまく行ったことが主に2つあります。1つ目は子供たちの質問です。子供たちは日本にとっても興味を持っていそうなので、たくさん質問をしました。2つ目は子供たちの積極的な参加です。特にゲームの時、子供たちは応えたくてたまらなそうな顔をたくさん見せました。子供たちはエネルギーを欠けませんでした。

初めてのレッスンなので問題がありました。例えば、プリントは小さすぎたので子供たちが見られなくてよく立ちました。次回プリントを使う時、皆が見えるようにもっと大きく作ります。又はプレゼンテーションを作って、プロジェクターで見せます。もう1つの問題は子供たちは少しうるさかったです。よく「座ってください、手を上げてください、静かにしてください」と言いました。レッスンの始まりにルールを説明しなかったのが、次回日本語の挨拶の代わりに日本語でルールを紹介します。

初めてのレッスンを通して子供たちの文化的な背景を感じました。特に言語で感じました。例えば、子供たちは「Yes」の代わりに「Sí」を言って、「○○はスペイン語で何というか知っているのか」を聞きました。私が学んだことは子供たちのエネルギーの高さです。子供はとても元気だということを知りましたが、実際に見たまで本当に分かりませんでした。私の妹と弟たちはもう小学校を卒業して、小さい子供とあまり遊ばないので、私は慣れていません。しかし、SLを通してそれが変わると思います。